



るうてる

箱崎群教会共同体版

一月報 メッセージと証し

発行 日本福音ルーテル箱崎教会

代表者 牧師 和田 憲明

〒812-0053 福岡市東区箱崎 3-32-3

T E L (092) 641-5440 / F A X (092) 641-5480

メールアドレス wada@jelc.or.jp

箱崎教会・恵泉幼稚園 <http://www.jelc.or.jp/hakozaki>

聖ペテロ教会・奈多愛育園 <http://nata.aiikuen.net/>

CLICK

わたしにつながっていないさい。わたしもあなたがたにつながっている。ぶどうの枝が、木につながっていないければ、自分では実を結ぶことができないように、あなたがたも、わたしにつながっていないければ、実を結ぶことができない。(ヨハネによる福音書15章4節/新約聖書P198)

499 → 500



JOINT CATHOLIC-LUTHERAN
COMMEMORATION OF THE REFORMATION
LUND & MALMÖ, SWEDEN, 31 OCTOBER 2016
WWW.LUND2016.NET

園でも、仲たがいをした子どもたちが仲直りをした時の喜びはみんなでわかちあう。教会も、あらためてこのニュースをお知らせしたい。今年10月31日マルティン・ルター(ドイツ語読み:ルーテル)の宗教改革記念日499年目となる夜、スウェーデンのルンドでローマ・カトリック教会とルーテル教会の合同の礼拝が行われた。私も夜中、インターネットによる放送を眠い目こすりながら見届けた。文字通り499年間異なるスタイルの礼拝をそれぞれ守ってきたのだから、一緒に礼拝を行うといってもどのようにすすめるのだろうか?興味深く初めの曲を聴く。テゼ共同体の歌「Laudate Dominum/たたえよ 神を」(『すべての人よ 主をたたえよ—テゼ共同体の歌』15番)が歌われる中、ローマ・カトリック教会の教皇フランシスコとルーテル世界連盟議長のムニブ・ユナンたちが入堂する。やはり聖書のみ言葉のエッセンスをまとめた簡素なテゼ共同体のメロディーが、両教派をつなぐ歌となった。式全体の中でテゼ共同体の歌が多く取り入れられた

ことも正直驚いた。そして「まことのぶどうの木」(ヨハネによる福音書15章1-5節/ナント、今年のバザーのテーマ!)が読まれ、説教が語られ、「共同声明」がなされた。

こうした世界的流れを受け、日本でも来年2017年11月23日(木・休)に、カトリック浦上教会(浦上天主堂)で両教会の記念礼拝とシンポジウムの準備をすすめている。テーマは「平和を実現する人は幸い」。新しいカレンダーが届くこの頃、予定に覚えて欲しいと願う。具体的なことが決まり次第、追ってニュースを届けたい。

キリスト教会2000年の歴史においての一つの到達点と出発点。新しい何かが始まる予感。歴史的な節目を共に目撃したい。宗教改革499年からいよいよ来年500年へ!

※この時の映像は以下のアドレスから観ることが出来ます
<http://www.lund2016.net/media/livestream/>

ルーテル世界連盟とカトリック教会との共同声明（2016.10.31）

2016年10月31日、ルンドにおいてカトリックとルーテルが宗教改革を共同で覚えるに当たって

●感謝の心をもって

この共同声明をもってわたしたちは、宗教改革500年を覚える年の始まりに当たり、ルンドの大聖堂において共同の祈りを捧げるこの機会のゆえに神に喜びをもって感謝していることを表明いたします。カトリックの人々とルーテルの人々との間にもたれた、実り多いエキュメニカルな対話の50年がわたしたちにとって多くの違いを乗り越える助けとなり、わたしたちの相互理解と信頼を深めてきました。同時にわたしたちは、しばしば苦難や迫害の中で苦しんでいる隣人に対する共同の奉仕をとおして互いにより近い者となりました。対話と分かち合った証しをとおしてわたしたちはもはや他人同士ではなくなりました。むしろわたしたちは、わたしたちを結び付けるものがわたしたちを分かちつものよりも大きいことを学んできました。

●争いから交わりへと変わっていく

宗教改革によって受けた霊的、また神学的な賜物に深く感謝しながら、わたしたちはまた、ルーテル教会もカトリック教会も教会の目に見える一致を傷つけてきたことをキリストのみ前でげんげし、悲しみます。神学的違いには偏見と争いとが伴いましたし、宗教は政治的な結果に至る手段となりました。イエス・キリストを信じるわたしたちの共通の信仰とわたしたちの洗礼はわたしたちに日毎の悔い改めを求めています。それによってわたしたちは、和解の務めを妨げる歴史的な争いと不一致とを捨て去ることができるのです。過去は変えることができないのですが、何が記憶されるのか、それがどのように記憶されるのかは変えられうることです。わたしたちお互いの見方を曇らせてきた傷と記憶の癒しをわたしたちは祈ります。わたしたちは過去と現在のすべての憎しみと暴力、特に宗教の名によって言い表されてきたそれらを強く斥けます。今日わたしたちはすべての争いを捨てるようにとの神のご命令を聴いています。わたしたちは、神が絶えずわたしたちを召しておられる交わりへと向かうように、恵みによって自由にされていることを確認しています。

●共に証しすることに向けてのわたしたちの参与

わたしたちの重荷となっている、歴史上のこれらのできごとを乗り越えて進むとき、わたしたちは十字架にかかり、挙げられたキリストにおいて見えるものとされている神のいつくしみ深い恵みに応えて、相共に証しすることを堅く誓います。わたしたちが堅く関わりをもつあり方こそが福音へのわたしたちの証しを形作ることを意識して、完全な一致を得ることからわたしたちを妨げている、まだ残っている妨げを取り除くことを求めて、わたしたちは洗礼に根拠づけられている交わりにおける更なる成長に深く関わります。キリストは、わたしたちがひとつとなって、この世が信じるようになることをお望みです（ヨハネによる福音書17章23節参照）。

わたしたちの共同体の多くの会員たちは、十全な一致の具体的な現れとして、ひとつの聖卓で聖餐を受けることを心から願っています。全生活を共にしながら、聖餐の聖卓において神の救いの現臨を分かち合うことができない人々の痛みを経験しています。わたしたちはキリストにあってひとつとなるという人々の霊的な渇きと飢えとに応えるべき、わたしたちの牧会的な共同の責任を認識しています。わたしたちはキリストのからだにおけるこの傷が癒されることを切に願っています。これは神学的な対話へのわたしたちの関わりを新たにしていくことによってもまた、わたしたちのエキュメニカルな努力の目指すところなのです。

わたしたちは神に祈ります。カトリックの者たちとルーテルの者たちがイエス・キリストの福音を共に証しし、神の救いの働きを受け入れるべく人々を招くようになることを。わたしたちは共に奉仕

の務めに立って、特に貧しい人々のために、人間の尊厳と権利とを高め、正義のために働き、あらゆる形の暴力を斥けることにおいて共に奉仕に当たることができるよう、霊の導きと勇気と力とを神に祈ります。尊厳、正義、平和、和解を切に求めているすべての人々にわたしたちが近づくようにと、神は呼び掛けておられます。今は特に、多くの国々や社会で、またキリストにある数え切れないほどの姉妹や兄弟たちに影響を及ぼしている暴力や過激主義を終わらせるよう、わたしたちは声を挙げねばなりません。わたしたちはルーテルやカトリックの人々に、知らない人々を受け入れ、戦いや迫害のゆえに逃れることを強いられた人々に助けの手を差し伸べ、難民や亡命を求める人々の権利を守るよう、共に働くことを強く求めます。

以前に増して一層わたしたちは、この世界におけるわたしたちの共同の奉仕が開発や飽くことを知らない欲望にさらされている神の創造へと拡張されねばならないことを認識しています。わたしたちは将来の世代が神の世界をその可能性と美しさのすべてにおいて享受する権利を認めます。わたしたちは、この被造の世界のために愛と責任をもってこれを導くよう、心と思いが変わっていくように祈ります。

●キリストにあってひとつ

この絶好の機会にわたしたちは、ここに同席し、わたしたちと祈りを共にしている、世界のキリスト教諸教会や交わりを代表しているわたしたちの兄弟姉妹にわたしたちの感謝を申し上げます。争いから交わりへ進もうと取り組むに当たってわたしたちは、洗礼によってそこに加えられている、キリストのひとつのからだの一部としてそうしているのです。わたしたちはわたしたちの努力を思い起こさせ、また、わたしたちを励ましてくださるよう、エキュメニカルな同志をお願いします。わたしたちはこの同志に、わたしたちのために祈り、共に歩み、今日表明している、祈りを込めた努力を生き抜くに当たってわたしたちを支え続けてくださるよう求めます。

●世界中のカトリックとルーテルの人々への呼び掛け

わたしたちはすべてのルーテルとカトリックの教会員と教会に、わたしたちの前にある大きな旅を続けることに加わって、大胆であり、創造的であり、喜びをもち、希望をもつよう呼び掛けます。過去の争いよりもむしろ、わたしたちの間における一致という神の賜物が協働を導き、わたしたちの連帯を強めてくださるでしょう。キリストを信じる信仰において近付けられ、互いに耳を傾け合い、わたしたちの関係においてキリストの愛を生きることによって、わたしたち、カトリックとルーテルの

者たちは、三位一体の神の力に心を開きましょう。キリストに根ざし、キリストを証しして、すべての人に対する神の限りない愛の信実の使者となるという定めをわたしたちは新たにします。

(ローマ・カトリック教会)
教皇 フランシスコ

(ルーテル世界連盟)
議長 ムニブ・ユナン

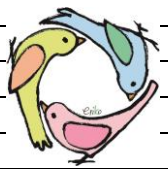
(訳・日本福音ルーテル教会
エキュメニズム委員会)



12月中旬～1月 祈りのカレンダー

※12月15日現在の主な予定（アラバシーは除く）

日	曜	箱崎教会・恵泉幼稚園	聖ペテロ教会・奈多愛育園（保育園）
18	日	9:00 教会学校は冬休み【再開：2017年1月15日（日）】 10:30 待降節第4主日聖餐礼拝、クリスマス祝会	
19	月	H29年度新入園児保護者会（幼稚園）	
20	火		10:00 三苦ヨガ（聖ペテロ教会）
21	水		
22	木		10:00 三苦ヨガ（聖ペテロ教会）
23	金・休		
24	土	18:30 クリスマス・イブ礼拝・祝会	10:30 降誕祭主日（土曜）礼拝、臨時役員会
25	日	9:00 教会学校は冬休み【再開：2017年1月15日（日）】 10:30 降誕祭主日聖餐礼拝、臨時役員会	
26	月	14:00 九大コールアカデミー（礼拝堂）	
27	火	10:00 九大コールアカデミー（礼拝堂）	10:00 三苦ヨガ（聖ペテロ教会）
28	水		
29	木		10:00 三苦ヨガ（聖ペテロ教会）
30	金		
31	土		10:30 降誕後主日（土曜）礼拝（テゼの歌を用いて）
1/1	日・休	9:00 教会学校は冬休み【再開：1月15日（日）】 11:00 新年聖餐礼拝（礼拝堂）	←毎月第1（日）は箱崎教会で合同礼拝
2	月		
3	火		
4	水	19:00 降誕後の黙想と祈りの集い（テゼの歌／礼拝堂）	
5	木		10:00 三苦ヨガ（聖ペテロ教会）
6	金		10:00 奈多愛育園礼拝（年少、年中-年長）
7	土		※毎月第1（土）の礼拝はお休み（合同礼拝のため）
8	日	9:00 教会学校は冬休み【再開：1月15日（日）】 10:30 顕現主日礼拝、礼拝後、1月定例役員会	
9	月・休		
10	火	幼稚園始園日、10:00 保護者幹事会（第1集会室）	10:00 三苦ヨガ（聖ペテロ教会）
11	水	10:30 幼稚園保護者会（礼拝堂・集会室）	
12	木		10:00 三苦ヨガ（聖ペテロ教会）
13	金	15:30 幼稚園教諭聖研	10:00 奈多愛育園礼拝（年少、年中-年長）
14	土	13:30 総会資料印刷作業（事務室・集会室／資料提出〆切日）	10:30 主の洗礼日（土曜）礼拝、『聖書』ふりかえり
15	日	9:00 教会学校始業式（園児はホール、小中高生は礼拝堂）、 10:30 主の洗礼日礼拝、礼拝後、総会資料作成日（愛餐会）	
16	月		
17	火	10:30 年長組礼拝（礼拝堂）	10:00 三苦ヨガ（聖ペテロ教会）
18	水	10:20 おたんじょう会（ホール）	
19	木	10:00 保護者『聖書』サークル（第2集会室）	10:00 三苦ヨガ（聖ペテロ教会）
20	金	10:30 女性の会聖書の学び（第2集会室）	10:00 奈多愛育園礼拝（年少、年中-年長）
21	土		10:30 顕現節第3主日（土曜）聖餐礼拝
22	日	9:00 教会学校（幼稚園はお休み、小中高生は礼拝堂） 10:30 顕現節第3主日礼拝、礼拝後、女性の会+壮年会聖書の学び、こどもとのつどい・青年会、CS教師会	
23	月		
24	火	10:30 年長組礼拝（礼拝堂）	10:00 三苦ヨガ（聖ペテロ教会）
25	水	10:00 保護者OG『聖書』サークル（集会室）	
26	木		10:00 三苦ヨガ（聖ペテロ教会）
27	金		10:00 奈多愛育園礼拝（年少、年中-年長）
28	土		10:30 顕現節第4主日（土曜）礼拝、礼拝後、教会総会
29	日	9:00 教会学校（園児は幼稚園ホール、小中高生は礼拝堂）、 10:30 顕現節第4主日礼拝、礼拝後、教会総会	



† 毎週土曜日・日曜日の礼拝など どなたも自由にご参加できます 各集会の詳細は気軽にお尋ねください